



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

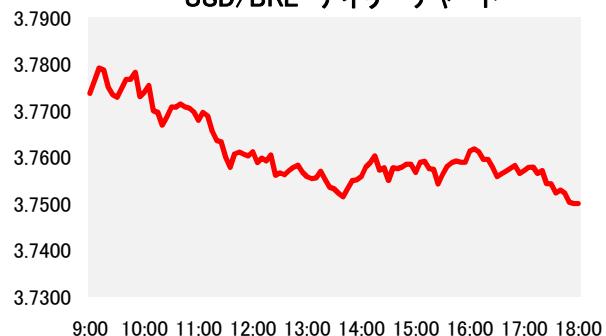
			7月27日	7月30日	7月31日	8月1日	8月2日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7120	3.7310	3.7570	3.7500	3.7500	u.c.
	BRL/JPY	Spot	29.910	29.760	29.77	29.79	29.77	-0.02
	EUR/USD	Spot	1.1657	1.1705	1.1693	1.1660	1.1586	-0.0074
	USD/JPY	Spot	111.05	111.04	111.83	111.73	111.63	-0.10
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	6.703 7.308	6.710 7.417	6.735 7.401	6.735 7.396	6.774 7.416	+0.039 +0.021
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	3.270 3.784	3.481 3.842	3.486 3.861	3.470 3.866	3.447 3.863	-0.023 -0.003
株式	Bovespa指數	79,866.13	80,275.63	79,220.44	79,301.63	79,636.69	335.06	
CDS	CDS Brazil 5y	211.62	212.00	214.65	215.71	216.68	+0.97	
商品	CRB指數	194.157	195.754	194.530	191.641	192.651	+1.01	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE消費者物価指数(月次)	0.22%	0.23%	1.01%
鉱工業生産(前月比)	14.0%	13.1%	-10.9%
鉱工業生産(前年比)	4.5%	3.5%	-6.6%
(米)新規失業保険申請件数	220k	218k	217k
(米)失業保険継続受給者数	1750k	1724k	1745k
(米)製造業受注(前月比)	0.7%	0.7%	0.4%
(米)耐久財受注(前月比)	--	0.8%	1.0%
(米)耐久財受注(除輸送用機器)	--	0.2%	0.4%

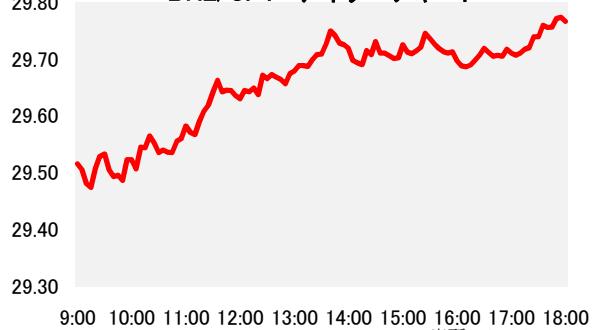
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

ロス米商務長官	(中国との通商問題について) 悪い慣行の継続は、改革の実施より強い痛みを中国にもたらすという状況を作り出さなければならない
---------	---

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは日中高値3.7490で寄り付いた。米中の通商問題が悪化する中、リスクオフムードからレアル売りが先行。午前中に日中安値3.7800まで下落した。しかし、その後は大口の資金流入と思しきフローが見られたことで3.75台を回復。同水準での揉み合いが続き、結局3.7500でクローズした。
- 6月の伯鉱工業生産は前月比+13.1%と5月の▲10.9%から大幅に改善。5月に発生した物流ストが早期に収束したことで経済活動が急速に回復したことが示された。
- 昨日、トランプ米大統領が2千億ドル分の中国製品を対象とした対中制裁の第3弾について、関税率の引き上げを指示したと報じられた。これに対して中国政府は本日、報復の準備が整っているとの声明を発表。これらの動きを受けて、市場では通商問題悪化への警戒感からリスクオフムードが強まった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に応応することを意図していません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図していません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行の子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護しております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。